



アドビシステムズ株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー19F

米国発表報道資料意識

アドビシステムズ社 インタラクティブ Web3D を実現する 「Adobe®Atmosphere™」 パブリックベータ版を提供開始

デザイナー、ユーザにリアルタイムの「バーチャル 3D ワールド」を提供

米国カリフォルニア州サンノゼ発 (2001 年 3 月 26 日) (NASDAQ:ADBE) Adobe Systems Incorporated (以下、アドビシステムズ社) は本日、イマーシブバーチャル 3D ワールドのオーサリング、表示、インタラクションを可能にする新たなプロフェッショナル向け Web ツール「Adobe Atmosphere (アドビアトモスフィア)」を発表しました。同製品を利用することで、デザイナーは写実性に富んだ現実さながらの 3D ワールドを創造することができ、またエンドユーザーはバーチャルな “walk the Web” (Web の仮想空間を歩き回る) や対話をリアルタイムでできるようになり、今まで以上に充実した Web 体験が実現します。パブリックベータ版は本日よりアドビの Web サイトよりダウンロード可能です。

バーチャル 3D ワールドではワールドの探索やエンドユーザー同士の対話ができるため、特に Web ショッピング、教育、娯楽、探索、コミュニケーション分野において、Web 体験を根底から変える可能性を秘めています。Adobe Atmosphere によって、デザイナーは、ビジュアルに富み、パーソナライズされたコンテンツを制作し、魅力的でイマーシブ体験を実現することができます。

Atmosphere ブラウザは Viewpoint Media Player をベースに開発され、非常に現実に忠実なオブジェクト表示とアニメーション表示機能を提供しています。Viewpoint Media Player はリッチメディア向けプラットフォームで、既に SONY、Nike、Eddie Bauer など数々の主要企業に採用されています。Adobe Atmosphere の公開により、これらの企業のコンテンツをイマーシブ 3D ワールド内でシームレスに見たり体験したりすることが可能になりました。今回の協業は、昨年アドビ社による Viewpoint (NASDAQ : VVPT) への投資により実現した最初のプロジェクトとなります。

デジタルスペース社 (DigitalSpace Corporation) 社長であり『アバター (Avatars (注))』 (PeachPit Press, 1998) の著者であるブルース デイマー (Bruce Damer) 氏は次のように述べています。「アドビシステムズ社は、デザイナーの創造性を一段と高める革新的なツールを開発することで知られています。そして今回、Adobe Atmosphere の発表により、Web 体験にまったく新しい次元を追加しました。すなわち第 3 の次元です。現在、サイトをブラウズするという行為は、ドキュメントリンクをクリックして簡単な検索を行うことを意味しています。しかし近い将来、サイトのブラウズとは 3 次元の部屋の中を歩いて移動し、サイトを訪れている他の人たちやサイトの管理人と会話をしたり、これまで以上に現実に即した環境でリアルタイムで動くオブジェクトを見ることを意味するようになるでしょう。こうしたことが共同作業や教育などにもたらす影響を想像してみてください。サイバースペースにいるということの意味がまったく変わってしまうでしょう。」

注：アバターとは、仮想空間内でユーザを象徴する 3 次元グラフィカルアイコンのこと

従来のバーチャルワールドのテクノロジーとは異なり、Atmosphere は単なる記述言語標準規格以上のものです。Atmosphere はエンドユーザーに高パフォーマンスと真の体験環境を提供する完全なシステムです。例えば、ユーザが Atmosphere のワールドのひとつに入ると、そのワールドが直ちにロードされ、ユーザはワールド内での連続的な探索や移動ができます。Atmosphere の複数のワールドは、中央集散的にホストされるのではありません。ワールドは誰でもどこでもホストすることができ、互いにリンクすることができるため、Web 上での 3D 環境の拡大を可能とします。

Atmosphere は、3D コンテンツクリエイター、Web デザイナ、Web デベロッパーに、創造性と生産性向上のためのパワフルで使いやすいツールを提供します。また標準的な Web デザイン手法を採用していることから、例えばワールド同士を URL でリンクしたり、テキストチャ、音楽をオブジェクトにマッピングしたり、さらに JavaScript を使ってオブジェクトをアニメーション効果、インタラクティブ性、サウンドエフェクト、特殊効果を追加できます。さらに Atmosphere は、統一された直感的な Adobe ユーザインタフェイスを使用しているため、ユーザは短時間で操作を習得し、すぐに生産性の高い効率的な制作過程を実現することができます。

Atmosphere のワールドでは、デザイナーが Viewpoint、Curious Labs、Discreet3DStudio Max、Alias|Wavefront Maya などの最先端 3D デザインツールを使って作り出したオブジェクトを、Viewpoint ファイル形式でインポートすることができます。Viewpoint は Atmosphere の推奨 e コマースオブジェクト形式であり、3DWeb コンテンツ配信のための推奨システムでもあります。Atmosphere は、業界標準の Web グラフィックファイル形式である JPEG、GIF、PNG のインポートが可能であり、Adobe Photoshop® Adobe Illustrator®など業界標準 Web コンテンツ制作ツールとの連携にも優れています。

価格と入手方法について

Adobe Atmosphere パブリックベータ Windows 版は、本日より www.adobe.com/products/atmosphere/main.html からダウンロードできます。Macintosh 版の配布は今夏の開始を予定しています。製品版の出荷も今夏中を予定しています。なお、価格については製品出荷時に発表します。

日本での対応について

今回発表された Adobe Atmosphere パブリックベータ版は英語版であり、日本語版 OS 上での動作は保証しておりません。また、現時点での製品に関する情報は US 本社より提供いたします。日本法人ではご対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。日本語版の提供につきましては改めて発表いたします。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、1982年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、Web、印刷、ネットワークパブリッシングで定評のある様々なソフトウェアソリューションを提供し、多くの業界賞を受賞してきました。その優れたグラフィックデザイン、イメージング、映像動画、そしてオーサリングのためのツールは、豊かな視覚効果にあふれ、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビシステムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社中第2位で、2000年会計年度の年商は13億ドルを超えています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Webサイト www.adobe.co.jp でご覧いただけます。